

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	対象学科
古典B	2	3	全	必修	普通科

1. 概要及び目標

「古典」においては、発展的な読解力の育成を目指し、ものの見方・感じ方、考え方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を養う。また古典文学を読むことで日本文化の特質や日本文化と中国文化の関係について考え、古典文学を尊重してその向上を図る態度を養う。

2. 成績・評価

- ① **授業**
授業における発問・言語活動等への主体的かつ積極的な姿勢、学習意欲を評価する。
- ② **提出物**
授業の進度に応じ、自宅学習向けに課したものや、長期休業中の課題等について提出させる。授業時のノートやプリントなどの提出を求め、評価に加える場合もある。
- ③ **定期考査**
学期ごとに中間・期末考査を実施する。但し、3学期は卒業考査のみ1回とする。
- ④ **成績**
原則定期考査70%、週テスト20%、授業態度・提出物10%で成績を出す。

3. 使用教科書・教材

教科書：『新編 精選古典B』（東京書籍）
副教材：『基礎から学ぶ 解析古典文法』（桐原書店）
『Key & Point 古文単語330』（いいずな書店）
『巻頭増補版 最新国語便覧』（浜島書店）
『精選漢文』（尚文出版）

4. 授業展開

1組は単独授業。2・3組は2クラス2展開、4・5組は2クラス3展開、6組は1クラス2展開の習熟度別展開を行う。

5. 授業形態

- ① 新年度始めに、「古典」の授業についてのガイダンスを行う。
- ② 授業は「年間計画」に従って行い、適宜課題や定期考査等で学習内容の定着を図る。
- ③ 授業では教科書、ノート、古語辞典等を持ってくることに合わせ、出席等、授業態度も重視する。

6. その他（履修上の注意）

成績は、「定期テスト」に加え、授業態度や提出物等の状況を総合評価して行う。